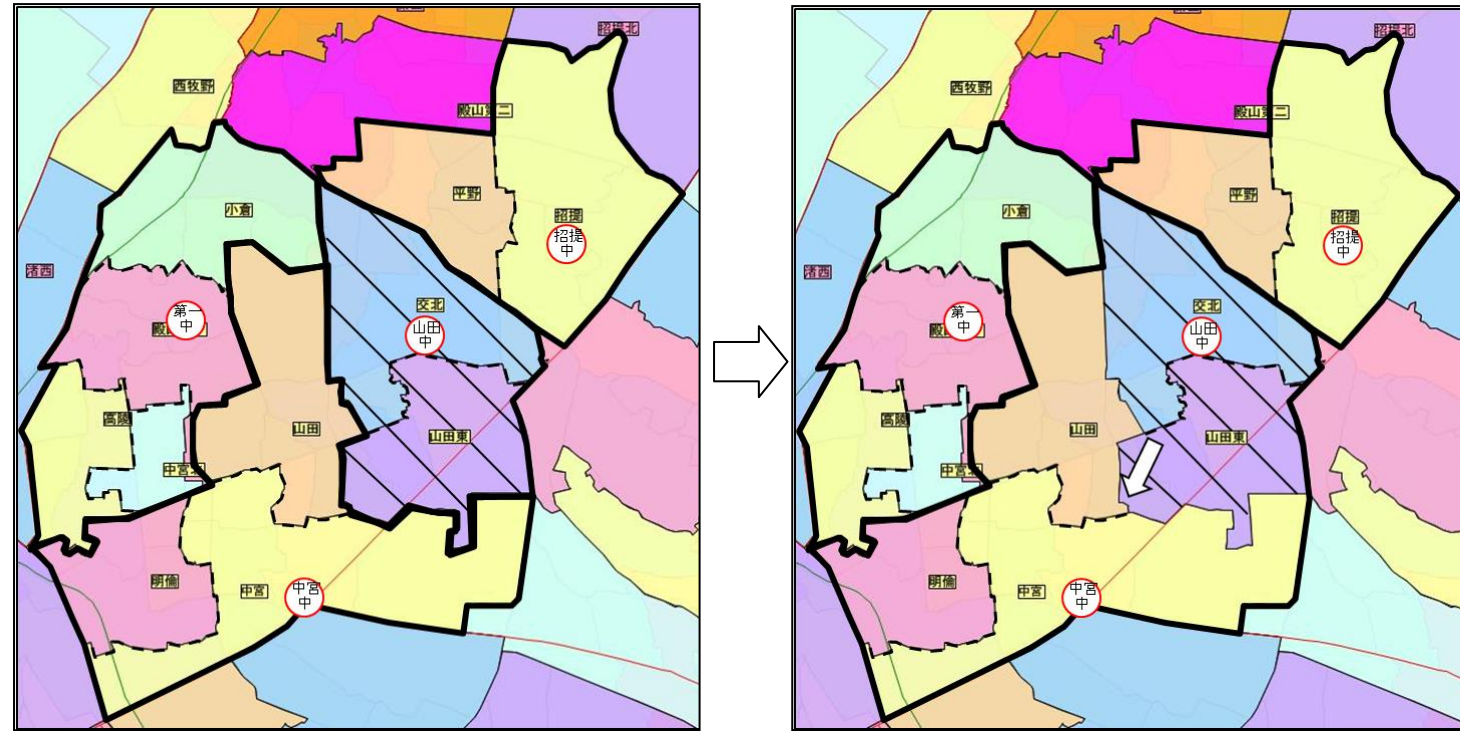


★ (方策番号) 中部-P

(7) 山田中学校

- 中宮中学校と統合する
- ア. 中宮中学校敷地に統合校を設置する。



1. 学校規模

(1) 学級数・生徒数の将来推計
(現行推計)

		H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H35	H40	H45	H50	H55
山田中	学級数 (CL)	7	8	9	10	10	10	10	9	6	6	6	6
	生徒数 (人)	186	248	323	360	361	353	365	280	224	189	177	153
中宮中	学級数 (CL)	17	16	15	12	12	12	13	12	12	12	9	9
	生徒数 (人)	553	526	496	442	439	423	454	437	460	411	358	299

(統合後の推計)

		H26	H27			H30	H31	H32	H35	H40	H45	H50	H55
統合校 中学校	学級数 (CL)	支援 (2)	支援 (2)			21	21	22	19	18	16	15	12
	生徒数 (人)	(14)	(12)			800	776	819	717	684	600	535	452

(2) 住宅開発等の情報

- 山田小学校の校区は、ほとんどが既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない。
- 明倫小学校の南西側の元UR中宮第一団地は、平成28年に売却される予定。敷地は、約2.3haあり、集合住宅に利用されれば約400戸、戸建て住宅であれば約130戸の住宅が建設される。
- 中宮小学校の周辺に農地が一部存在するものの、校区の多くは既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない。
- 山田東小学校は、校区内に一部農地が存在するものの、多くは既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない、また、国道1号より南部の区域についても市街化調整区域であり、新規の住宅開発は見込めない。
- 交北小学校及び山田中学校の周辺は、市街化調整区域であり、多くの農地が存在しているが、その他の地域は既存の住宅地であり、用途地域等から新規の住宅開発は見込めない。

2. 施設規模

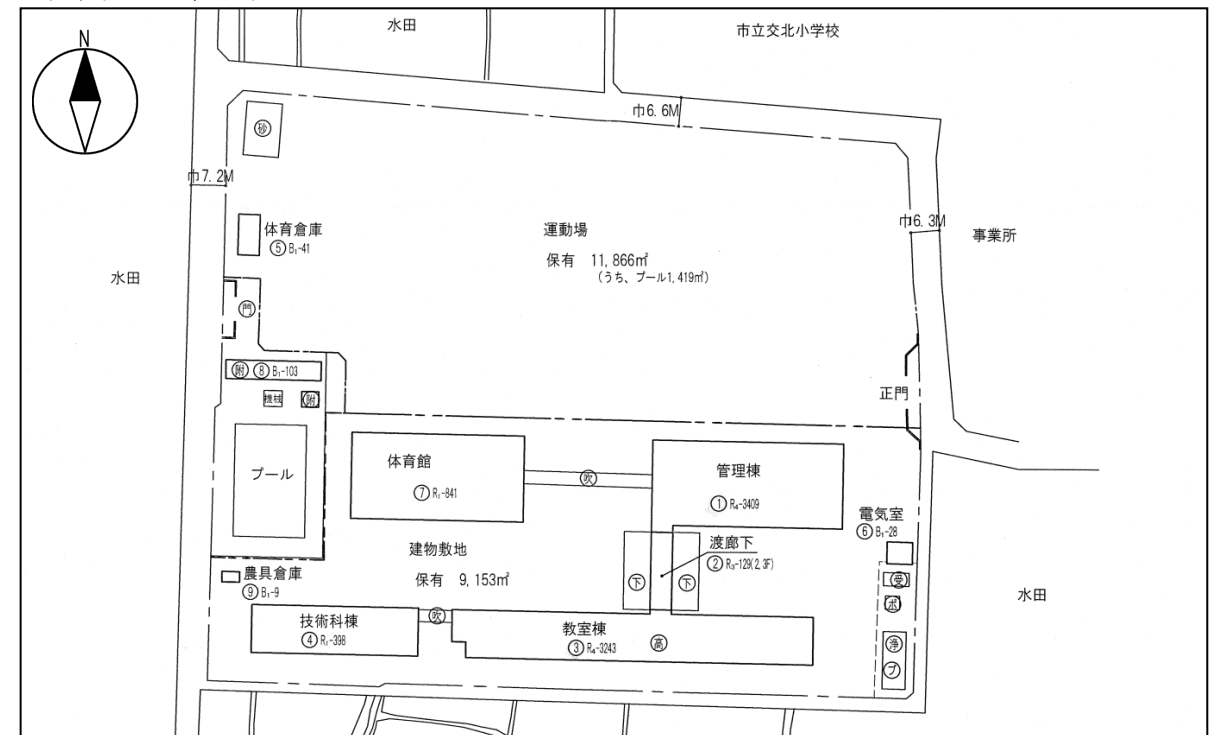
(1) 学校用地の状況

	建物敷地面積	運動場面積	その他面積	敷地面積	形状等
山田中学校	9,153 m ²	11,866 m ²	—	21,019 m ²	法敷なし。整形。
中宮中学校	9,259 m ²	12,267 m ²	—	21,517 m ²	法敷なし。やや不整形。

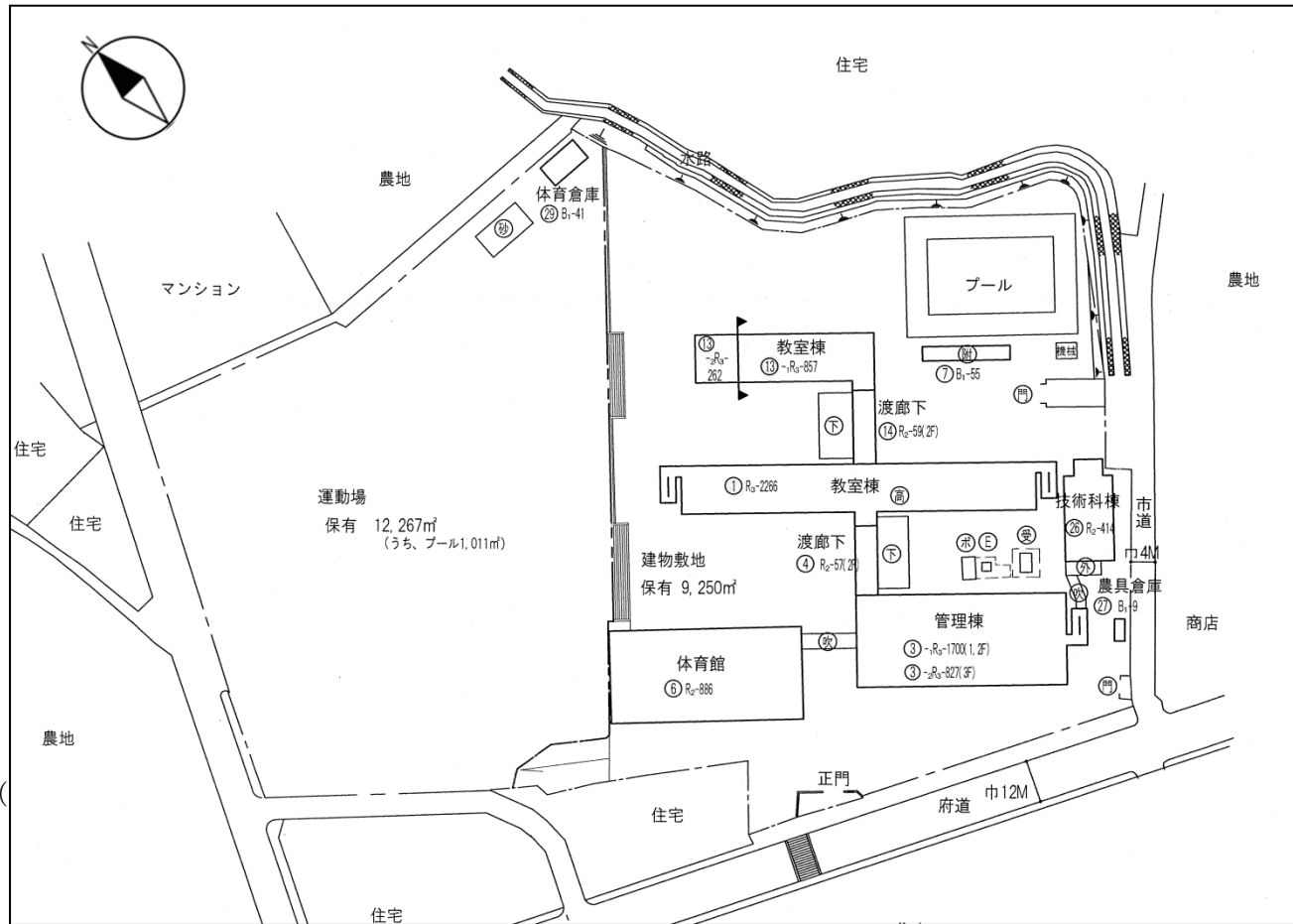
* 中学校設置基準面積 (運動場)

統合した場合の最大生徒数 (819人)	8,400 m ² (*721人以上=8,400 m ²)
---------------------	--

(山田中学校 配置図)



(中宮中学校 配置図)



学校名	棟の種類	棟番号	構造区分	階数	建築年	保有面積	
山田中学校	校舎(保有教室数:29教室)						7,050
	管理棟	1	R	4	S58.3.1	3,409	
	教室棟	3	R	4	S58.3.1	3,243	
	技術科棟	4	R	1	S58.3.1	398	
	体育館	7	R	1	S58.3.1	841	
	その他					310	
中宮中学校	校舎(保有教室数:26教室)						6,326
	教室棟	1	R	3	S46.3.1	2,266	
	管理棟	3	R	3	S46.3.1	2,527	
	教室棟	13	R	3	S49.5.1	1,119	
	技術科棟	26	R	2	S58.3.1	414	
	体育館	6	R	2	S47.3.1	886	
	その他					220	

* 中学校設置基準面積 (校舎)

統合した場合の最大生徒数 (819人)	4,596 m ² (*3,240 m ² + 4 m ² × (819人 - 480人))
---------------------	---

(3) 施設整備の予定

(山田中学校) 学校施設整備計画の第2期実施計画整備候補施設 (建築後30年以上)

(中宮中学校) 学校施設整備計画の第1期実施計画整備候補施設 (建築後40年以上)

(4) 増築等の必要性

	統 合 校
	ア 中宮中学校敷地に設置
最大時における必要教室数	31 教室 (通常学級 22CL + 支援学級 2CL + 多目的室等 7 教室)
パーティーション対応時	29 教室 (通常学級 22CL + 支援学級 2CL + 多目的室等 5 教室)
不足数 (パーティーション対応時)	5 教室 (3 教室)
増築等の方法	増築できるスペースあり

3. 通学区域

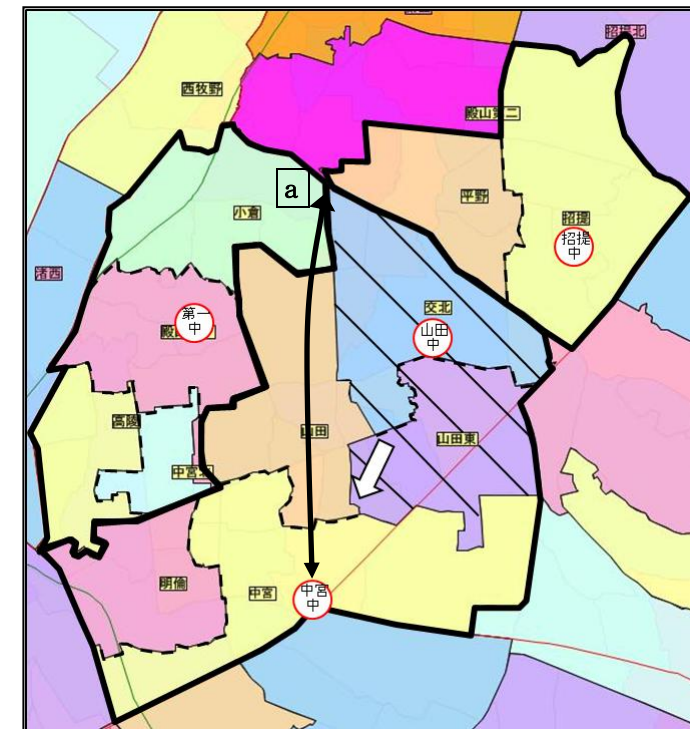
(1) 最長通学距離

(現行)

学校名	最長地域	距離
山田中学校	須山町 81 番付近	約 1.6km
中宮中学校	禁野本町 1 丁目 17 番付近	約 1.6km

(統合後)

統 合 校	最長地域	距離
ア 中宮中学校敷地に設置	北片鉾町 4 番付近 ……a	約 2.8km



(2) 校区の状況

	統 合 校
	ア 中宮中学校敷地に設置
不自然な通学 様態の有無	—
地形地物による 地域分断の有無	都市計画道路 枚方藤阪線（幅員 16m）、府道 杉・田口・禁野線あり。
校区における 学校の位置	東西方向のほぼ中央寄り、南北方向のやや南寄りに位置する。
通学区域の 広さ・形状	東西方向 3.2km 南北方向 3.2km で、不整形。
その他	—

4. 小中連携

	統 合 校
	ア 中宮中学校敷地に設置
進学元小学校	交北小学校、山田東小学校及び中宮小学校、明倫小学校、山田小学校
「一小一中」 接続関係の確保	確保できるが、中宮中学校校区を大きく跨ぐこととなり、また、長距離 通学となる地域が発生する。
小中一貫校（一体 型）の設置可能性	なし。
通学支援策等	—

5. 地域連携

(1) 自治会等の区域

- ・学校統合後の自治会分断の有無：なし

(2) 学校の沿革等

	山田中学校	中宮中学校
設置年月	・昭和 58 年 招提中、中宮中から分離 開校	・昭和 46 年 第一中、第四中から分離 開校
沿革等		・昭和 58 年 桜丘中、山田中に一部分 分離